

News Release

2013年2月19日

〒103-8247

東京都中央区日本橋1-4-1

日本橋一丁目ビルディング

伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社

ノルウェー海天然ガス田開発プロジェクト向けラインパイプ 32.5 万トンを受注
～過去最大数量を受注～

伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社（本社：東京都中央区、社長：牛野健一郎）は、このたび、ノルウェーの石油会社である STATOIL 社向けに、ラインパイプ用 DNV450 グレード UOE 鋼管(*) 32.5 万トンを JFE スチール株式会社（本社：東京都千代田区、社長：林田英治、以下「JFE」）と共同で受注しました。STATOIL 社がノルウェー海で展開する Polarled Pipeline Project (以下「PPP」) 向けに、管厚 28.9 ～43.4mm、外径約 36 インチ (914.4mm) の鋼管を 2013 年 4 月から約 1 年半にわたり西日本製鉄所 (福山地区) で製造、出荷します。

PPP はノルウェー海における最大級の天然ガス開発プロジェクトで、ノルウェー中部の街ボーデ沖 320km、水深 1,265m に位置する Aasta Hansteen Field 及び内陸との途中に位置する Linnorm・Kristin Field において生産されるガス・コンデンセートを Nyhamna 精製所に輸送するプロジェクトです。JFE の UOE 鋼管は上記を結ぶ全長約 482km の海底パイプラインに使用される予定で、生産・輸送開始は 2016 年に予定されています。

今回受注した UOE 鋼管は海底パイプラインとして使用されるため、低温靱性や高圧に耐え得る厚肉サイズが要求されると同時に、耐腐食性も必要とされる高級ラインパイプです。本件は当社にとって過去最大の案件であり、契約金額は NOK20 億 (US\$3.6 億) となります。JFE の長年に亘る世界の様々なパイプラインプロジェクトへの高級鋼管の供給実績及びそれを支える最先端の鋼管製造技術と品質への高い信頼性、またパイプラインビジネスにおける長年の経験により培われた MISI の商社機能が評価され、今回の受注に至りました。

当社及び JFE は今後とも、鋼管をはじめとする高機能・高品質な鋼材商品の提供を通じて、世界の資源・エネルギー開発に貢献してまいります。

(*) ラインパイプ用 DNV450 グレード UOE 鋼管

石油・天然ガスなどを長距離輸送するために使用される高強度の鋼管で、海底パイプラインに使用される。DNV はノルウェー船級協会規格、DNV450 は降伏強度が 450MPa であることを示す。

【STATOIL 社の概要】

本社 : ノルウェー

売上高 : 約 6702 億ノルウェークローネ - 2011 年

純利益 : 約 784 億ノルウェークローネ - 2011

<本件に対する問い合わせ先>

伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社 経営企画部 高島・正田 03-5204-3252